

【 舞台公演スタッフの方へのお願い 】

2021.02ver

太田市民会館 ・ 太田市新田文化会館 ・ 太田市藪塚本町文化ホール

太田市内文化施設3館では来場者・利用者・スタッフなど、ホールを利用するすべての方の安全と安心のため、新型コロナウイルス感染症拡大防止に関する取り組みを行っております。

**舞台公演スタッフの皆様には、ご来館前に必ずこちらをご一読頂き、
ご理解とご協力をお願い致します。**

1. 舞台公演スタッフの体調管理について

- 舞台公演スタッフの各セクションの責任者は、全スタッフ（現地スタッフ・アルバイトスタッフ含む）に出勤前に検温するよう指示してください。また、下記に当てはまる方がいないかの確認をし、症状があった場合は従事させないでください。

- ☐ 検温の結果、37.5℃以上の熱がある、または、平熱に比べて高い熱がある。
- ☐ 咳、全身倦怠感、味覚・嗅覚異常など、コロナ感染症特有の症状がある。
- ☐ PCR検査で陽性とされた方、またはその方と濃厚接触がある。
- ☐ 過去2週間以内に政府から入国制限がある国への訪問歴および当該在住者との濃厚接触がある。

- 舞台公演スタッフの各責任者は当日従事する各公演スタッフの名簿を作成してください。

（各責任者および主催者側にて管理・保管をお願いします。）

※必要に応じて保健所等の公的機関へ提供され得ることを事前に周知してください。

※4週間程度の期間、厳重に保管し、目的以外の使用は厳禁とします。

- 公演に関わるスタッフ全員に手指消毒をしてからの入場を徹底させてください。

※楽屋口に消毒液および非接触型温度計を常備していますので、ご利用ください。

- 館内および敷地内では必ずマスクを着用して従事してください。

なお、マスクについては「不織布マスク」の着用を推奨します。

2. 事前に行って頂く対策について

- 感染防止対策のため、清掃除菌の時間も含めた十分な時間を設定し、無理のないスケジュール計画をお願いします。

- マスク着用の作業となるため、息苦しさ、熱中症への対策をお願いします。

- ヘルメットや安全帯などは、感染症対策のため会館側での貸与は致しません。

必要分のご準備をお願いします。※高所作業では着用必須となります。

- 必要に応じてフェイスシールド装着での作業および公演対応をお願いします。

- 舞台公演スタッフおよび出演者は出来る限り最小人数で対応をお願いします。

- 舞台公演スタッフ全員および出演者に、接触確認アプリCOCOAのインストールおよび利用をお願いします。

3. 作業に関して

- 会館の備品に触れる際には必ず手袋を着用して従事してください。
- 仕込みの間、客席に舞台スタッフの荷物や着替え等を置いたり、アルバイトスタッフを着席待機させるなどの行為はお控えください。
※やむを得ず客席を使用した場合は、観客の入場前に必ず使用箇所の消毒をお願いします。
- 作業中もソーシャルディスタンスを心掛けてください。
- スモーク使用やサウンドチェック等が始まるまでは、客席扉の開放および楽屋口、楽屋内等の換気は常に行ってください。
- 作業中、スタッフ・出演者等で体調に異変を感じる方が発生した際は速やかに作業を中断し、主催者、責任者へ報告して対応を仰いでください。
- 休憩の際は、換気の良い場所で出来る限り密集を避けるようにしてください。
- 食事中などマスクの着用が困難な場合は、各セクションで時間を分ける、食事中は喋らない、着座位置をあけるなどの対応をお願いします。
- 飛沫感染のリスクを防ぐため、大声での指示等は避けてください。ガナリマイクやトランシーバー等を用意し、使用してください。（会館側にも用意がありますので打合せ時に確認してください）
- 随時、手指の消毒が出来るよう、舞台袖に消毒液の設置をお願いします。
- 作業前後には、手洗い・うがいを行うなど感染予防対策にご協力をお願いします。
- 終演後は会館側にてホール消毒作業を行うため、出来る限り予定通りに終演して頂きますようご配慮をお願いします。

4. 音響作業に関して

- 会館の音響機材に触れる際には必ず手袋を着用して従事してください。
また、会館のマイクの使いまわしはご遠慮ください。
- 道具や照明のタッパ決めの際に大声を出してのやり取りを防ぐため、ガナリマイクのご準備をお願いします。（会館側にも用意がありますので打合せ時に確認してください）
- 現地依頼のスタッフ、アルバイトスタッフにも周知徹底をお願いします。

5. 照明作業に関して

- 会館の照明機材に触れる際には必ず手袋を着用して従事してください。
- 調光室内でパッチ作業等を同席する際は、フェイスシールドを着用して頂きます。
- 調光室内でパッチ、フェーダー送り等をする方は、感染防止の観点から同じスタッフで対応ををお願いします。
- 調光室等でホール卓を使用して本番の公演を行う場合、パッチ・フェーダー送り・オペレートを行う方全員に手袋の着用をお願いします。※本番のオペレート操作に支障がある場合を除きます。
- 現地依頼のスタッフ、アルバイトスタッフにも周知徹底をお願いします。

6. 本番中の対応に関して

- インカムに関して、ヘッドセットマイク・イヤホン部分は事前に消毒済みのものをご用意します。
数に限りがありますので、必要最低限でご使用ください。尚、共有はお控えください。
- 舞台袖にいるスタッフは、出来る限り最小人数で対応して頂くようお願いいたします。
- 出演者の方には、表現上困難な場合を除き、できる限りマスクの着用をお願いいたします。
- 演奏や演技に支障のない場合は、リハーサル中もマスクの着用をお願いいたします。

7. 影アナウンスについて

- 来場者に対し、下記の事を遵守するよう、影アナウンス等で案内してください。
 - ◇着席状態を基本とし、立ち見をしない事
 - ◇『大声を出す・歓声・歌う』など飛沫のリスクがある行為を禁止する事
 - ◇大声を出さない方法での対応（拍手など）を推奨する事
 - ◇接触確認アプリCOCOAのインストールをお願いし、また本番中は電源OFFではなくマナーモード(音の出ない、振動のない)設定にする事
 - ◇終演後、規制退場を行う場合は、退場までに時間がかかる可能性がある事
 - ◇館内での食事はなるべく控えていただく事（水分補給はホール以外であれば可能）

8. 消毒・感染対策について

- オーケストラ等の場合、管楽器の結露水は床に落とさず、布や紙などに吸収させ、出演者自ら指定のゴミ袋へ捨てる等の対策を行ってください。
- 消毒に使用した紙、作業中に使用したゴム手袋などのゴミは、二次感染・三次感染を防ぐため、ほかのゴミと一緒にせず専用のゴミ袋に捨て、管理・処分をお願いいたします。
- 公演にて発生したゴミについては、原則すべてお持ち帰りください。
- 現地依頼のスタッフ、アルバイトスタッフにも周知徹底をお願いいたします。

※なお、この【舞台公演スタッフの方へのお願い】は、群馬県のイベント開催ガイドラインに基づき作成したものです。

今後の対策方針変更、または、新型コロナウイルス感染症の状況や専門家の意見、利用者の意見を踏まえ、必要に応じ適宜改正を行うものとします。